

阪南市 男女共同参画に関する市民意識調査(案)

市民の皆様におかれましては、日頃より市政へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

阪南市では平成28年に「阪南市男女共同参画プラン(第3次)～笑顔を咲かせよう、スマイルプラン～」を策定し、「男女共同参画社会」の実現に取り組んでいます。

このたび、現行の計画が計画期間満了を迎えることから、「阪南市男女共同参画プラン(第4次)」の策定にあたり、市内に居住されている16歳以上の方から無作為に抽出した2,500人を対象に、今後の男女共同参画施策に市民意識を反映させることを目的として、男女共同参画に関するアンケート調査を実施することにいたしました。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、趣旨をご理解いただき、ご回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、調査でご記入いただいた内容は、調査目的以外に使用することはありません。

令和7年●月 阪南市

ご記入にあたってのお願い

- あて名のご本人がお答えください。
- ご本人が記入できない場合は、ご家族などがご本人の考えや思いを代理でご記入ください。
- 回答は、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」の回答については、()内に内容を記入してください。
- 質問は原則、すべての方にお答えいただきますが、特定の方にお答えいただくものもあります。記載されている指示を読んだうえで、お答えください。
- お答えは黒のボールペンまたは濃い鉛筆でご記入ください。
- 調査の過程や公表にあたり、個人にご迷惑はおかけしません。思いのままをお答えください。
- この調査は、パソコンやスマートフォン等を使用してインターネットから回答できます。下記 URL または右の二次元コードからアクセスし、ご回答ください。

【URL】-----

二次元コードを掲載します。

- ご記入いただいた調査票は、**●月●日(●)**までに、同封の返信用封筒に入れて投函してください。(アンケート調査票や返信用封筒に、お名前やご住所など、個人情報または個人が特定されるような情報はお書きにならないでください。切手は不要です。)

【調査に関するお問い合わせ先】

阪南市 総務部 人権推進課

電話:072-489-4505 Eメール:jinken@city.hannan.lg.jp

1 男女の平等感・家庭生活について

問1 あなたは、次の分野において、男女の地位が平等であると思いますか。(①から⑧それぞれ1つに○)

	男性が優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等である	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が優遇されている	わからない
① 家庭生活上で	1	2	3	4	5	6
② 職場の中で	1	2	3	4	5	6
③ 地域活動の場で	1	2	3	4	5	6
④ 学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
⑤ 政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥ 法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦ 社会通念・慣習・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6
⑧ 全体として	1	2	3	4	5	6

問2 「男は仕事、女は家庭」という考え方に対して、あなたはどのようにお考えですか。(1つに○)

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 その通りだと思う | 2 どちらかといえばそう思う |
| 3 どちらかといえばそう思わない | 4 そう思わない |

次の問3は、問2で「その通りだと思う」「どちらかといえばそう思う」を選んだ方におうかがいします。(それ以外の方は問4へ)

問3 その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 日本の伝統的な家族のあり方だと思うから
- 2 自分の両親も役割分担をしていたから
- 3 性別で役割分担をした方が、効率がよいと思うから
- 4 妻が家庭を守った方が、子どもの成長にとってよいと思うから
- 5 家事・育児・介護と両立しながら働き続けることは大変だと思うから
- 6 その他()
- 7 特になし

次の問4から問6は、すべての方におうかがいします。

問4 あなたは、ここ2、3年で「男だから・女だから」という理由で、希望と異なる選択をしたことがありますか。(1つに○)

1 よくある 2 たまにある 3 あまりない 4 全くない 5 わからない

問5 あなたのご家庭では、次にあげる役割を主にどなたが担っていますか。一人暮らしの方は結婚した場合を想定してお答えください。(①から⑧それぞれ1つに○)

	主に男性の 役割	どちらか いえ 男性の 役割	両方 同じ 程度 の 役割	どちらか いえ 女性 の 役割	主に 女性 の 役割
① 生活費をかせぐ	1	2	3	4	5
② 日々の家計の管理をする	1	2	3	4	5
③ 日常の家事(食事の支度・洗濯・掃除)	1	2	3	4	5
④ 老親や病身者の介護や看護	1	2	3	4	5
⑤ 子どもの教育としつけ、学校行事	1	2	3	4	5
⑥ 乳幼児の世話	1	2	3	4	5
⑦ 自治会、町内会など地域活動への参加	1	2	3	4	5
⑧ 高額の買い物を決定する	1	2	3	4	5

問6 生活の中で、あなたが優先したいこと、実際に優先していることは何ですか。(①と②それぞれ1つに○)

	仕事	家庭生活	地域・個人の生活	仕事と家庭生活	仕事と地域・個人の生活	家庭生活と地域・個人の生活	仕事と家庭生活と地域・個人の生活
① 優先したいこと	1	2	3	4	5	6	7
② 実際に、優先していること	1	2	3	4	5	6	7

2 就労、女性の活躍促進について

次の問7は、現在働いている方におうかがいします。出産・育児・介護の休暇中の方もお答えください。(それ以外の方は問8へ)

問7 職場において男女格差を感じることはありますか。(①から⑨それぞれ1つに○)

	男性が優遇 されている	どちらかといえば 男性が優遇 されている	平等である	どちらかといえば 女性が優遇 されている	女性が優遇 されている	わからない
① 募集・採用	1	2	3	4	5	6
② 賃金	1	2	3	4	5	6
③ 仕事の内容	1	2	3	4	5	6
④ 昇進・昇格	1	2	3	4	5	6
⑤ 管理職への登用	1	2	3	4	5	6
⑥ 能力評価(業績評価・人事評価など)	1	2	3	4	5	6
⑦ 研修の機会や内容	1	2	3	4	5	6
⑧ 働き続けやすい雰囲気	1	2	3	4	5	6
⑨ 育児・介護休暇など休暇の取得のしやすさ	1	2	3	4	5	6

次の問8から問15は、すべての方におうかがいします。

問8 現状では、女性の管理職や指導的地位への登用が少ない状況にあります。その理由として、どのようなものがあると思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 女性自身が管理職等に就くことに消極的だから
- 2 女性は継続して勤務することが困難だから
- 3 家族の理解や協力が得られにくいから
- 4 女性の能力を高める機会が少ないから
- 5 性別によって役割を固定する考え方や意識が残っているから
- 6 登用する側に男性優先の意識や、女性管理職に対する不安感があるから
- 7 その他()

問9 あなたは、女性が出産後も離職せずに同じ職場で働き続けるために、家庭・社会・職場において何が重要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 保育所や学童クラブ等、子どもを預けられる環境の整備
 - 2 介護サービスの充実
 - 3 家事・育児支援サービスの充実
 - 4 男性の家事参加への理解・意識改革
 - 5 女性が働き続けることへの周囲の理解・意識改革
 - 6 働き続けることへの女性自身の意識改革
 - 7 男女双方の長時間労働の改善を含めた働き方改革
 - 8 職場における育児・介護との両立支援制度の充実
 - 9 短期間勤務制度や在宅勤務制度などの導入
 - 10 仕事への制約を理由とした昇進などへの不利益な取り扱いの禁止
 - 11 その他()
 - 12 わからない
 - 13 特になし
-

問10 あなたは、男性が家事、育児、介護、地域活動などに参加するために、何が重要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 男女の役割分担についての社会通念、慣習、しきたりを改めること
 - 2 男性が家事、子育て、介護、地域活動に参加することについて、社会的な評価を高めること
 - 3 夫婦、パートナーの間で家事などの分担をするよう、よく話し合うこと
 - 4 労働時間の短縮などを進め、仕事以外の時間をより多く持てるようにすること
 - 5 小さいときから男性に家事や育児に関する教育をすること
 - 6 男性が子育てや介護、地域活動を行うための、仲間(ネットワーク)作りを進めること
 - 7 家庭や地域活動と仕事の両立などの問題について、男性が相談しやすい窓口を設けること
 - 8 社会教育や生涯学習の分野で、家庭における男女の協力についての理解を深めること
 - 9 特になし
 - 10 その他()
-

3 教育に関する考え方について

問11 あなたは、家庭における子どもの教育方針について、どのようにお考えですか。お子さんがいない方もお答えください。(①から④それぞれ1つに○)

	賛成	どちらかと いえば賛成	どちらかと いえば反対	反対	わからない
① 性別にこだわらず、子どもの個性を伸ばす方がよい	1	2	3	4	5
② 女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく、しつけるのがよい	1	2	3	4	5
③ 性別にこだわらず、身の回りの家事ができるように育てるのがよい	1	2	3	4	5
④ 性別にこだわらず、経済的に自立できるように育てるのがよい	1	2	3	4	5

問12 あなたは、お子さんにどのような生き方を期待しますか。お子さんがいない方もお答えください。(①から⑨それぞれ1つに○)

	両方に	主に女子に	主に男子に	特に身につけてほしい と思わない
① 家事能力	1	2	3	4
② 職業能力	1	2	3	4
③ リーダーシップ	1	2	3	4
④ 協調性	1	2	3	4
⑤ やさしさ	1	2	3	4
⑥ たくましさ	1	2	3	4
⑦ 忍耐力	1	2	3	4
⑧ 自立心	1	2	3	4
⑨ 実行力	1	2	3	4

問13 あなたは、学校で男女平等を推進するために、何が重要だと思いますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 学校生活の中で性別による役割分担をなくす
- 2 男女平等の意識を育てる授業をする
- 3 進路指導は性別によって偏ることなく行い、個人の能力、個性、希望を大事にする
- 4 小学校の低学年から、「性」は人間の尊厳に関わるものであることを教える
- 5 性的マイノリティ※1に対する配慮をする
- 6 教職員に、男女平等教育に関する研修を充実する
- 7 校長や教頭に女性を増やしていく
- 8 家庭科教育などにおいて、男女が平等に家庭の責任を果たすことの大切さを教える
- 9 新聞やテレビ、インターネット等から得た膨大な情報を、正しいかどうか見極め、正しく発信できる力を身につけられるよう情報リテラシー教育を進める
- 10 保護者に対して、様々な機会を通じて男女平等に対する理解を促す
- 11 その他()
- 12 わからない

※1 レズビアン、ゲイといった性的少数者を表す言葉

4 セクシュアル・ハラスメント、DV 等について

■セクシュアル・ハラスメント

性的いやがらせのことを表す言葉です。職場、学校、地域活動などにおいて、相手の意に反した攻撃的で屈辱的な性的言動や勧誘により、仕事や活動をする上で一定の不利益を与えたり、環境を悪化させることをいいます。

■ドメスティック・バイオレンス(DV)

ドメスティック・バイオレンス(DV)とは、配偶者やパートナー、その他の親密な関係にある者またはあった者からの暴力のことで、①身体的なもの、②精神的なもの、③経済的なもの、④性的なもの、⑤社会的なものの5つに大別されます。

- ①身体的なもの … 殴られる、蹴られる、物を投げつけられるなど
- ②精神的なもの … 何を言っても無視をされる、ののしられる、脅される、恥をかかせられるなど
- ③経済的なもの … 生活費を貰えない、お金を細かく管理される、外で働くことを禁じられるなど
- ④性的なもの … 望まない性的な行為を強要される、避妊してくれないなど
- ⑤社会的なもの … 人間関係や行動を監視される、家族・友人との付き合いを制限されるなど

問14 あなたは、次のようなセクシュアル・ハラスメントの被害を受けたことがありますか。
 (①から④それぞれ、当てはまるものすべてに○)

	冗談を言われる 不愉快な意見や ことについて 年齢や身体の	わい談をされる	かけられたり、 卑わいな言葉を 触られたりする	見られたり、 身体をじろじろ 触られたりする	お酌やデユエツ を強要される	宴会などで 性的なうわさを 流される	つきまとわれる (ストーカー行為)	しつこく	そのような 経験はない
① 職場	1	2	3	4	5	6	7		
② 学校	1	2	3	4	5	6	7		
③ 地域	1	2	3	4	5	6	7		
④ その他	1	2	3	4	5	6	7		

問15 あなたは、配偶者やパートナー、交際相手との間で、暴力の被害・加害経験はありま
 ずか。(①から⑤それぞれ1つに○)

	されたこと がある	したことが ある	したことも、 されたこと もある	いづれも ない
① 身体的な暴力	1	2	3	4
② 精神的な暴力	1	2	3	4
③ 経済的な暴力	1	2	3	4
④ 精神的な暴力	1	2	3	4
⑤ 社会的な暴力	1	2	3	4

**次の問16は、セクハラや暴力の被害・加害経験がある方におうかがいします。(それ以外の方
 は問18へ)**

問16 あなたは、セクハラや暴力の被害・加害経験について、どこか(誰か)に相談しまし
 たか。(当てはまるものすべてに○)

1 大阪府女性相談センターに相談した	2 大阪府子ども家庭センターに相談した
3 警察に相談した	4 女性相談支援員に相談した
5 法務局、人権擁護委員に相談した	6 上記以外の公的機関(市役所等)に相談した
7 民間の専門家や専門機関※2に相談した	8 学校関係者に相談した
9 家族や親せきに相談した	10 友人に相談した
11 どこ(誰)にも相談しなかった	12 その他()

※2 弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど

次の問17は、問16で「どこ(誰)にも相談しなかった」を選んだ方におうかがいします。(それ以外の方は問18へ)

問17 その理由は何ですか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 1 相談しても無駄だと思ったから | 2 相談するほどのことではないと思ったから |
| 3 恥ずかしくて誰にも言えなかったから | 4 世間体が悪いから |
| 5 自分にも悪いところがあると思ったから | 6 他人を巻き込みたくなかったから |
| 7 どこ(誰)に相談してよいか、わからなかったから | |
| 8 相談窓口の担当者の言動により、不快な思いをすと思ったから | |
| 9 相談したことが分ると、仕返しや、もっとひどいことをされると思ったから | |
| 10 自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから | |
| 11 その他() | |

次の問18からは、すべての方におうかがいします。

問18 次にあげるDVの相談窓口のうち、あなたが見聞きしたことのあるものはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1 大阪府女性相談センター | 2 大阪府子ども家庭センター |
| 3 警察 | 4 女性相談支援員 |
| 5 法務局、人権擁護委員 | 6 民間の専門家や専門機関※2 |
| 7 その他() | 8 1つも知らない |

※2 弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど

問19 あなたは、次にあげるもののうち、女性の人権が侵害されていると思うものはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- 1 ドメスティックバイオレンスやデートDV※3
- 2 セクシュアル・ハラスメント
- 3 テレビ、雑誌、インターネット(携帯電話を含む)などのわいせつな性情報の氾濫
- 4 つり広告や乗客の読むスポーツ新聞などの、電車内などでのわいせつな性情報の氾濫※3
- 5 アダルト向けのビデオやゲーム(児童ポルノを含む)
- 6 ストーカー行為
- 7 売買春(援助交際を含む)
- 8 職場における男女の待遇のちがい
- 9 男女の役割分担を固定化する考え方
- 10 女性の社会進出のための支援制度の不備
- 11 その他()

※3 恋人からの暴力

問24 あなたは、ここ2、3年で防災に関する取組に参加したことはありますか。(当てはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1 自治会や集合住宅等の防災訓練や消防訓練 | 2 学区の防災訓練や避難所運営訓練 |
| 3 阪南市が行う防災訓練・セミナー・イベント等 | 4 企業が行う防災訓練・イベント・セミナー等 |
| 5 参加していない | 6 その他() |

問25 あなたは、次にあげるもののうち知っている言葉はありますか。(当てはまるものすべてに○)

	知っている 内容を	知らない あるが内容は 聞いたことは	聞いたことが なく内容を 知らない
① 阪南市男女共同参画推進条例	1	2	3
② 阪南市男女共同参画プラン	1	2	3
③ 女と男のハートフル講座	1	2	3
④ 阪南市DV根絶宣言	1	2	3
⑤ 男女共同参画社会	1	2	3
⑥ 女子差別撤廃条約	1	2	3
⑦ 男女雇用機会均等法	1	2	3
⑧ 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(女性活躍推進法)	1	2	3
⑨ ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)	1	2	3
⑩ ジェンダー(社会的・文化的に形成された性別)	1	2	3
⑪ ポジティブ・アクション(積極的改善措置)	1	2	3
⑫ リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)	1	2	3
⑬ アンコンシャスバイアス(無意識の偏見・思い込み)	1	2	3
⑭ 困難な問題を抱える女性への支援に関する法律(困難女性支援法)	1	2	3
⑮ マイクロアグレッション(自覚なき差別)	1	2	3

7 あなたご自身について

問26 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|------|------|-------|--------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 答えない |
|------|------|-------|--------|

問27 あなたの年代を教えてください。(1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1 20歳未満 | 2 20～29歳 | 3 30～39歳 | |
| 4 40～49歳 | 5 50～59歳 | 6 60～69歳 | 7 70歳以上 |

問28 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|---------------|----------------|---------------|
| 1 尾崎校区(尾崎地区) | 2 尾崎校区(福島地区) | 3 西鳥取校区 |
| 4 上荘校区 | 5 東鳥取校区(東鳥取地区) | 6 東鳥取校区(波太地区) |
| 7 朝日校区(朝日地区) | 8 朝日校区(山中溪地区) | 9 舞校区 |
| 10 下荘校区(下荘地区) | 11 下荘校区(箱作地区) | 12 桃の木台校区 |

問29 あなたは結婚(事実婚を含む)していますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|------------------------|
| 1 結婚していない | 2 結婚している(配偶者・パートナーがいる) |
| 3 結婚したが、離別または死別した | 4 その他() |

問30 あなたの世帯構成を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-----------------|------------------|---------------|
| 1 一人暮らし | 2 夫婦のみ(事実婚を含む) | 3 夫婦と子ども(2世代) |
| 4 ひとり親と子ども(2世代) | 5 祖父母と親と子ども(3世代) | 6 その他() |

問31 お子さんの年代を教えてください。(当てはまるものすべてに○)

- | | | | |
|------------------|-------|-----------|-------|
| 1 0歳~就学前 | 2 小学生 | 3 中学生 | 4 高校生 |
| 5 大学生・大学院生・専門学校生 | 6 社会人 | 7 子どもはいない | |

問32 あなたと配偶者・パートナー(いる方のみ)の現在のご職業について教えてください。(1つに○)

	社員・職員 (正規)	勤め人 (非正規 社員・職員)	勤め人 家族従業者	自営業主 または 家族従業者	学生	家事専業	無職	その他
① あなた	1	2	3	4	5	6	7()	
② 配偶者・パートナー	1	2	3	4	5	6	7()	

【最後に】 男女共同参画社会づくりに関する市の施策について、ご意見やご要望等がございましたら、下記の欄にご記入くださいますようお願いいたします。

ご協力ありがとうございました。

ご記入いただいた調査票は、**●月●日(●)**までに、
同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに投函してください。